

新型コロナウイルス感染症対策 ～ コロナに負けない富里市の取組 ～

まん延防止等重点措置の延長やオミクロン株による感染者が急増する中で、地域経済の立て直しや移り変わる新しい日常への取組を支援するため、本市では様々な支援を段階的に発動してまいりました。

今後も、市民の生命と健康を守ることを最優先として、現在、本市が取り組んでいる事業やこれから取り組む支援等について紹介します。

1 現在の取組状況

① ワクチン追加（3回目）接種【健康福祉部健康推進課】

- 追加接種クーポン券は、2回目接種を完了した方から順番に、令和4年1月14日以降、順次発送しています。
- ワクチンは、ファイザー社製ワクチン及びモデルナ社製ワクチンを併用し、個別医療機関は1月24日、集団接種は2月6日から接種を開始しています。
- 3回目の接種間隔は、段階的に短縮して6か月となるよう、順次クーポン券を発送しています。

< 2月8日現在の状況 >

A) 対象人数	37,378人*
B) クーポン発送件数	8,084人
C) 予約件数	5,472人
D) Cのワクチンの割合	ファイザー社製63.7% モデルナ社製36.3%

※2回接種した18歳以上の方



② 国への緊急要望【健康福祉部健康推進課】

- ▶ ワクチン追加接種の予約受付を開始した当初、ワクチンの種類による予約の偏りが非常に大きく、2月末までに高齢者への接種を完了することが難しいとの危機感から、令和4年1月24日、国に対し緊急要望を提出しました。
- ▶ 緊急要望では、モデルナ社製ワクチンの有効性・安全性等について、国民に対し積極的に周知し、ワクチンの偏りをなくして、接種スピードを加速できるよう要望した結果、2月8日現在、モデルナ社製の接種希望者が4.6%から36.3%まで上昇しています。

③ 妊婦へ追加(3回目)の優先接種【健康福祉部健康推進課】

- ▶ 妊婦及び同居するパートナーの方が、初回接種(1、2回目)の完了から6か月を経過していれば、追加(3回目)接種を受けていただけるよう、希望される方に対して、前倒しして接種クーポン券の発行を行います。

④ 自宅療養者の方への食糧品等の緊急支援【健康福祉部健康推進課】

- ▶ 新型コロナウイルスに感染して自宅療養をする際、親族等の支援を受けることが出来ない方に対し、1月26日から食糧や日用品等の緊急支援を行っています。
- ▶ 支援の内容は、感染者の3日分の食糧等と感染者を除く同居の希望者への抗原検査キット1回分を支給しています。

< 2月8日現在の支援状況 >

A) 食糧品のみ	18世帯
B) 抗原検査キットのみ	30世帯
C) 食糧品・検査キット	15世帯
合計	63世帯*

*内訳：食糧品99食・検査キット115個



⑤ 保健所への職員派遣【健康福祉部健康推進課】

- ▶ オミクロン株等による急激な感染拡大がみられる中、保健所業務を強化するため、千葉県からの職員派遣依頼に応じて、2月1日から1か月間、市職員1名を印旛保健所成田支所に派遣しています。

2 地方創生臨時交付金を活用した今後の取組**① 子育て世帯特別応援給付金支給【健康福祉部子育て支援課】**

- ▶ 既に支給している「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象外となった児童手当特例給付受給者等で、高校生までの子どもがいる世帯や離婚等により別居され、支給対象児童がいるにもかかわらず給付金を受け取れない世帯に対し、「子育て世帯特別応援給付金」を支給します。

② ワクチン個別接種協力医療機関支援【健康福祉部健康推進課】

- ▶ 新型コロナワクチンの3回目接種に協力いただける市内17医療機関に対し、来院者の増加に対応するための院内感染症予防対策経費及び接種体制の整備費用に対する支援協力金を交付します。

③ ことばの相談室運営支援【健康福祉部社会福祉課】

- ▶ ことばの発達に不安などを抱える子どもやその保護者の相談支援に対し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、安全安心なサービス提供を行うため、オンラインによる相談が行えるようタブレット端末を導入します。

④ 高規格救急車整備【消防本部消防総務課】

- ▶ オミクロン株の感染が急拡大した本年1月以降、感染が疑われる症状での救急要請が増大している中、市内一般救急事案への影響を最小限にすることを目的に、装備を備えた高規格救急車1台を増設配備します。

問合せ先

担 当 健康福祉部健康推進課

担当者 藤田、池内

電 話 0476-93-6493 【直通】

F A X 0476-93-2422

